

～ 成績表の記載事項について ～

※ 第1学期・第2学期（夜間主コースは前期）分の成績を通知するのは、入学した年の9月のみです。以降は、各学年末（3月又は4月。所属の学部によって異なります。）に、入学からの通算の成績を通知します。

グローバル・ディスカバリー・プログラムの秋季入学者については、1 年次は入学した翌年の3月と9月に、2年次以降は、3月に入学からの通算の成績を通知します。

●評価（評価欄に掲げる評語（A+, A, B, C…）について）

評語	GP	評点（整数）	評語の意味
A+	欄外の GP算 出方法 を参照	90～100点	合格（単位を授与する。）
A		80～89点	
B		70～79点	
C		60～69点	
F	0	0～59点	不合格（単位を授与しない。）
認定	対象外	付さない	合格（単位を授与する。）
修了	対象外	付さない	合格（単位を授与する。）
未修得	対象外	付さない	不合格（単位を授与しない。）

注）「保留」は、評価（評点）が保留のものを指します。GP 算出の対象外です。

GP（グレードポイント）算出方法

$$GP = (\text{評点} - 55) \div 10$$

※ ただし、評語「F」（不合格：評点60点未満）のGPIは0とします。また、「認定」、「修了」、「未修得」については、対象外としGPを付しません。

●年次

成績表を作成した時点の年次（学年）を示します。

医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科は、1～6年次、その他の学部・学科等は1～4年次です。

入学した年度から起算した年次（学年）が表示されていますが、休学をした場合や、修得単位不足等により留年となった場合は、これと異なる年次（学年）が表示されます。

●総修得単位数（履修中を含む。）

単位修得した科目の単位数の合計を示します。

評価欄に「履修中」と記載されている科目がある場合は、その単位数を含みます。

●総修得科目数

評価欄が「A+」、「A」、「B」、「C」、「修了」、「認定」と記載された科目数の合計を示します。

●総科目得点数

評点欄の合計を示します。

●全科目の平均点（単位加重平均点）

単位加重平均点とは、1 単位当たりの平均のことをいい、以下の算式により算出します。

$$\frac{(\text{評価欄がA+, A, B, C, Fの科目の単位数} \times \text{当該授業科目の評点}) \text{の総和}}{\text{評価欄がA+, A, B, C, Fの科目の単位数の合計}}$$

●Fを除く全科目の平均点（単位加重平均点）

単位加重平均点とは、1 単位当たりの平均のことをいい、以下の算式により算出します。

$$\frac{(\text{評価欄がA+, A, B, Cの科目の単位数} \times \text{当該授業科目の評点}) \text{の総和}}{\text{評価欄がA+, A, B, Cの科目の単位数の合計}}$$

●卒業要件算入単位数

修得した単位数のうち、卒業するために必要な単位に算入される単位数を示しますが、記載されている単位数が全て卒業要件に算入されるとは限りません。

詳しくは、入学時に学生に交付した学生便覧により、確認する必要があります。

なお、所属学部により空欄となるように設定されている場合があります。

●卒業要件単位数

卒業するために必要な単位数を示します。なお、所属学部により空欄となるように設定されている場合があります。

不明な点は、同封の案内文（成績表の送付について（通知））に記載の問い合わせ先にご確認ください。

●全学GPA

GPA (Grade Point Average) とは、履修登録した科目ごとにGPIに単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割って算出したものです。

※ 評価が認定、修了、未修得の科目は、GPを付さないため、GPAの算出対象から除きます。

$$GPA = \frac{(\text{履修登録した授業科目の単位数} \times \text{当該授業科目のGP}) \text{の総和}}{\text{履修登録した授業科目の単位数の合計}}$$

【GPAについて】

学生の成績全体の現状を、数値に置き換えてわかりやすく示したものがGPAです。

【GPAの活用について】

本学では、海外留学奨学金受給者・成績優秀者・研究室配属等の選考に活用しています（学部により異なります）。

GPAは世界中で導入されており、海外留学時に数値が求められることがあります。日本でも、就職活動でGPAが評価される傾向にあります。

●学部GPA

学部 GPA の算出方法は所属の学部等により異なります。

文学部、教育学部、法学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、グローバル・ディスカバリー・プログラムコースの場合は、全学 GPA と同じです。

ただし、経済学部及び理学部並びに環境理工学部については以下のとおり算出方法が異なります。

経済学部及び環境理工学部の場合は、全学GPAから、評価がFの科目及び卒業要件外科目を除いて算出したものです。理学部の場合は、全学GPAから、評価がFの科目を除いて算出したものです。

●メディア授業科目修得単位数

メディア授業科目とは、インターネットや学習管理システム（LMS）等を活用し、授業の全時間もしくは半数以上をオンラインで実施する授業科目を指します。大学設置基準において、卒業に必要な単位数のうち、メディア授業科目により修得可能な単位数の上限が 60 単位までと定められております。

なお、岡山大学においては、令和2年度～令和5年度の間に実施されたメディア授業科目については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、非常時の特例的な措置として弾力的な運用が認められていることから、上限に関わらず卒業要件への算入を可としています。